

合併記念式典

高松市・塩江町・牟礼町・庵治町・香川町・香南町・国分寺町

(記 録 集)



日 時 / 平成18年2月15日(水) 午後2時

場 所 / サポートホール高松 3階 大ホール

高 松 市

式 次 第

オープニング演奏 高松市役所吹奏楽団

スライド上映「合併のあゆみ」

1 開 式 開式の辞 高松市助役 中 村 榮 治

2 式 辞 高松市長 増 田 昌 三

3 あいさつ 高松市議会議長 三 笠 輝 彦

4 合併功労者総務大臣表彰

旧塩江町長 中 井 弘

旧牟礼町長 高 木 英 一

旧庵治町長 梶 河 正 孝

旧香川町長 岡 弘 司

旧香南町長 辻 正 雄

旧国分寺町長 福 井 則 史

高松市長 増 田 昌 三

(敬称略)

5 来賓祝辞

総務大臣 竹 中 平 蔵 様

香川県知事 真 鍋 武 紀 様

香川県議会議長 塚 本 修 様

6 新・高松市へのメッセージ

高松市立 古高松小学校
" 一宮小学校
" 鬼無小学校
" 上西小学校 (旧塩江町)
" 塩江小学校 (")
" 安原小学校 (")
" 牟礼小学校 (旧牟礼町)
" 牟礼北小学校 (")
" 牟礼南小学校 (")
" 庵治小学校 (旧庵治町)
" 庵治第二小学校 (")
" 大野小学校 (旧香川町)
" 浅野小学校 (")
" 川東小学校 (")
" 香南小学校 (旧香南町)
" 国分寺北部小学校 (旧国分寺町)
" 国分寺南部小学校 (")

7 万歳三唱 高松市議会副議長 住 谷 幸 伸

8 閉 式 閉式の辞 高松市収入役 氏 部 隆

式典進行 / 多 田 優 子 (フリーアナウンサー)

(開会 14:00)

司会 大変長らくお待たせをいたしました。

ただいまから、高松市合併記念式典を始めさせていただきます。

・オープニング演奏

司会 開式に先立ちまして、今回の合併を記念し、高松市役所吹奏楽団によるオープニング演奏をお聞きいただきます。

曲目は、「祝典行進曲」でございます。それでは、楽団の皆様、よろしくお祈いします。



〔高松市役所吹奏楽団 「祝典行進曲」(演奏時間 約5分)〕

司会 ただいまは、高松市役所吹奏楽団の皆様による演奏でございました。

新・高松市の門出にふさわしい演奏でしたね。

・スライド上映「合併のあゆみ」

司会 続きまして、今回の合併の経緯やこれからのまちづくりなどを紹介したスライドを上映させていただきます。

それでは、皆様、スクリーンを御覧ください。

〔スライド上映「合併のあゆみ」(上映時間 約16分) 別紙参照〕

司会 スライド「合併のあゆみ」を御覧いただきました。皆様、いかがでしたでしょうか。

それでは、間もなく開式いたしますが、壇上の準備が整いますまで、今しばらくお待ちください。

〔市三役、来賓等、客席から壇上へ移動〕

司会 大変お待たせをいたしました。

それでは、ただいまから、高松市と塩江町、牟礼町、庵治町、香川町、香南町、国分寺町の合併を記念し、高松市合併記念式典を執り行います。

申し遅れましたが、私、本日の司会を務めさせていただきます多田優子と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

また、本日の手話通訳は、篠原千恵美さん、佐治左江さんの御協力をいただいております。

す。どうぞよろしくお願いいたします。

1 開式（高松市助役 中村 榮治）

司会 それでは、まず初めに、高松市助役 中村榮治より、開式の辞を申し上げます。

中村高松市助役 ただいまから、高松市合併記念式典を開催いたします。



〔高松市役所吹奏楽団のファンファーレ〕

2 式辞（高松市長 増田 昌三）

司会 それでは、高松市長 増田昌三より、式辞を申し上げます。

増田高松市長 高松市合併記念式典の開催に当たり、一言ごあいさつを申し上げます。

本日、高松市合併記念式典を開催いたしましたところ、総務大臣代理として、上関総務省消防庁国民保護・防災部参事官様、真鍋香川県知事様、松本香川県議会副議長様を始め、多数の御来賓、関係皆様方の御臨席を賜り、心から厚く御礼申し上げます。

また、これまで、合併の実現に向けて、格別の御尽力を賜りました各町長様、議会の議員の皆様、合併協議会委員の皆様方、香川県御当局、そして、終始温かい御理解と御支援を賜りました住民の皆様方に、改めて深く感謝を申しあげる次第でございます。

さて、昨年9月および本年1月に合併をいたしました、高松市と塩江町・牟礼町・庵治町・香川町・香南町・国分寺町の7市町は、医療・福祉・通勤・通学などの、住民の日常生活を始め、政治・経済・文化など、様々な分野において、深いつながりを持ち、市町の垣根を越えて、生活圏が一体化する中で、広域行政の推進など、今日まで、手を携え、助け合いながら、共に発展してまいりました。

一方、地方自治体を取り巻く環境は、少子・高齢化による急激な人口構造の変化や情報化の進展に伴い、様々な行財政課題が山積する中、極めて厳しい財政事情を抱え、また、本格的な分権の時代を迎え、自分たちの地域のことは自分たちで考え、判断し、行動する自立したまちづくりが求められております。



このような重大な行政課題に的確に対応し、将来にわたって地域住民が安心して幸せに暮らせる地域社会の実現を図ることが、地方自治体に課せられた責務であることを深く認識し、各市町において、合併についての検討が、真剣に行われてまいりましたが、平成15年6月1日には、圏域で初となる合併協議会を高松市と塩江町との間で設置し、以来、高松市と香川町、国分寺町、牟礼町、香南町、庵治町との合併協議会を、順次、設置し、協議を進めてまいりました。

合併協議の過程では、幾多の紆余曲折はございましたが、終始、住民の皆様の変わらぬ熱意に支えられ、昨年9月26日には高松市と塩江町、そして、本年1月10日には高松市と牟礼町、庵治町、香川町、香南町、国分寺町との合併が実現し、人口42万人、面積375平方キロメートルを擁する新・高松市が誕生いたしました。

新生・高松市は、北は瀬戸内海から、南は徳島県境までを市の区域とし、四季折々に変化する豊かな自然に恵まれ、また、特色ある歴史的、文化的資源や観光資源などを数多く有する、自然環境、生活環境、都市機能のバランスのとれた全国屈指の都市であります。

本日は、明治23年2月15日に高松市が誕生してから、116年目の市制施行記念日でもあり、この合併記念式典の開催に当たり、新しい高松市の誕生を、42万市民の皆様方とともに、心から喜びたいと存じます。

この記念すべき日を出発点として、新・高松市は、21世紀の四国の州都を展望した、「海・街・山と人が融け合う 元気なまち・高松」の創造を目指して、市民の皆様の英知を結集し、従来の市域と合併町地域が、共に力を合わせ、「瀬戸の都 高松」としての新たな歴史を刻んでまいります。

御列席の皆様方には、新・高松市の発展のため、今後とも、一層の御指導と御支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様方の今後ますますの御健勝と御活躍を心から祈念いたしまして、式辞といたします。

平成18年2月15日 高松市長 増田昌三

本日は誠にありがとうございました。

3 あいさつ（高松市議会議長 三笠 輝彦）

司会 続きまして、高松市議会議長 三笠輝彦より、ごあいさつ申し上げます。

三笠高松市議会議長 本日、塩江町、牟礼町、庵治町、香川町、香南町、国分寺町の6町との合併による「新・高松市」の誕生を祝し、高松市合併記念式典が開催されるに当たりまして、僭越ながら高松市議会を代表し、ごあいさつをさせていただきます。

始めに、この歴史的な合併の実現を、市民あげて祝福し、将来にわたる限りない発展を期して、御臨席の関係皆様方とともに心から喜びたいと存じます。

高松市と近隣6町とは、これまで緊密なつながりのもと、生活圏を共有しながら、共に発展を続けてまいりました。この度の合併は、こうした1市6町が、将来あるべき姿をしっかりと見据え、新しい枠組みを確立することにより、行財政基盤を強化し、行政サービスの向上と魅力ある地域づくりを目指して、取り組んでまいりました。



振り返りますと、それぞれの合併協議会におきまして、市・町の輝く将来を展望し、慎重に検討・協議が進められ、様々な調整課題を克服し、念願かなって、人口42万人を擁する「新・高松市」の誕生を迎えることとなりました。この間の、

合併実現に御尽力賜りました各町の町長様始め、町議会議員の皆様方や関係各位ならびに温かい御理解と御協力を賜りました町民の皆様方に、深く感謝申し上げますとともに、心から敬意を表する次第でございます。

さて、新しい高松市がスタートし、それぞれの町では、これまでの長い歴史に幕を閉じられた訳でございますが、私自身、各町の閉町式に出席させていただき、各町の輝かしい足跡の紹介や、伝統芸能のアトラクション、小中学生の合併に寄せる熱いメッセージなどを通して、諸先輩各位が連綿として築いてこられた固有の文化や伝統、多彩な産業に対する、町民の皆様方の揺ぎない自信と誇りというものを強く感じた次第であります。これからの合併後の新しいまちづくりに当たりましては、新しい住民の皆様のおふるさとを思う気持ちと、合併に寄せる大きな期待を重く受け止め、それぞれの地域において、長年にわたり培ってきた豊かな地域資源や、先人の方々が守り育てこられた貴重な知恵と伝統、誇るべき文化的財産を、次の世代にしっかりと引き継ぎながら、住民の皆様が夢と希望を抱けるまちづくりを進めていかなければならないものと存じております。

私ども市議会といたしましても、このような重要な使命を果たすべく、合併町の特性や個性を最大限に生かし、本市が、活気に溢れ、風格に満ちた四国のリーディング・シティへとさらに躍進できるよう、思い切った施策の展開など積極的に取り組んでまいりたいと存じます。

どうか、これからも、御臨席の関係皆様方ならびに市民の皆様方の御理解・御協力を賜りますよう心からお願い申し上げますとともに、皆様方の御健勝・御活躍を御祈念申し上げます。あいさつとさせていただきます。

平成18年2月15日 高松市議会議長 三笠輝彦

本日はありがとうございました。

4 合併功労者総務大臣表彰

司会 それでは、次に、合併功労者総務大臣表彰に移らせていただきます。

この度の合併に際し、多大な功労のあった7名の方々に対し、総務大臣から表彰状ならびに記念品が授与されます。

本日は、総務大臣の代理として、総務省消防庁国民保護・防災部参事官 上関克也様にお越しいただいており、表彰の伝達を行っていただきます。それでは、上関様、ステージ中央へお願いします。

それでは、総務大臣表彰を受けられます皆様を御紹介させていただきます。御紹介いたしましたら、前の方に御整列いただきますようお願い申し上げます。

旧塩江町長 中井 弘様、旧牟礼町長 高木英一様、旧庵治町長 梶河正孝様、旧香川町長 岡 弘司様、旧香南町長 辻 正雄様、旧国分寺町長 福井則史様、高松市長 増田昌三様。

以上の7名の方が、本日、表彰の榮譽に浴されます皆様でございます。

それでは、表彰に移ります。お一人ずつ、お名前をお呼びいたしますので、順次、上関様より表彰状ならびに記念品をお受け取りいただきます。

それでは、中井 弘様、前にお進みくださいませ。

上関総務省消防庁参事官 表彰状 旧塩江町長 中井 弘殿、あなたは、市町村合併の実現に献身的に尽力され、その功績が誠に顕著なものがあります。ここにその功労を称え、表彰します。

平成18年2月15日 総務大臣 竹中平蔵

〔表彰状・記念品授与〕



司会 続きまして、高木英一様、前にお進みください。

上関総務省消防庁参事官 表彰状 旧牟礼町長 高木英一殿、以下同文でございます。

〔表彰状・記念品授与〕

司会 続きまして、梶河正孝様、どうぞ前にお進みください。

上関総務省消防庁参事官 表彰状 旧庵治町長 梶河正孝殿、以下同文でございます。

〔表彰状・記念品授与〕

司会 続きまして、岡 弘司様、前にお進みください。

上関総務省消防庁参事官 表彰状 旧香川町長 岡 弘司殿、以下同文でございます。

〔表彰状・記念品授与〕

司会 続きまして、辻 正雄様、前にお進みください。

上関総務省消防庁参事官 表彰状 旧香南町長 辻 正雄殿、以下同文でございます。

〔表彰状・記念品授与〕

司会 続きまして、福井則史様、前にお進みください。

上関総務省消防庁参事官 表彰状 旧国分寺町長 福井則史殿、以下同文でございます。

〔表彰状・記念品授与〕

司会 続きまして、増田昌三様、どうぞ前にお進みください。

上関総務省消防庁参事官 表彰状 高松市長 増田昌三殿、以下同文でございます。

〔表彰状・記念品授与〕

司会 表彰を受けられました皆様、本日は、まことにおめでとうございます。

・代表謝辞（旧塩江町長 中井 弘様）

司会 それではここで、受賞者を代表いたしまして、旧塩江町長 中井 弘様に、謝辞をお願いいたします。中井 弘様、演台のほうへお進みください。

中井旧塩江町長 大変僭越ではございますが、受賞者を代表いたしまして、一言、お礼を申し上げます。

ただいまは、総務大臣代理、上関参事官様から、私ども7名の者に合併功労者総務大臣表彰を授与していただき、身に余る光栄と存じます。

厚くお礼を申し上げます。

さて、私たちは、これまで、それぞれの立場で、自治体のあるべき姿について、真剣に検討を重ね、将来にわたって、地域住民が幸せに暮らせる社会の実現を図ることが重要であるとの認識のもと、合併協議を進めてまいりました。

私も、人口3千人余りの塩江町の将来展望は、ただ一つ。高松市との合併を成し遂げることで、貴重な温泉資源、多くの自然環境が活かされ、地域に活力を生み、住民の福祉が守れるのだという、強い信念で行政運営に当たったことを、今、思い起こします。

それぞれの合併協議の過程では、紆余曲折はありましたが、住民の皆様の温かい御支援をいただき、ここに、高松市と6町の合併が実現できましたことは、合併協議に携わった者として、正に感無量でございます。今後、行政と住民が一体となって、まちづくりを進め、新・高松市が、合併してよかったと言われるような、すばらしいまちとなることを強く念願する次第でございます。



私どもも、微力ではございますが、それぞれの立場で、高松市のさらなる発展に尽くしてまいりたいと存じます。

最後に、このような高いところからではございますが、本日御列席の皆様の、一層の御健勝と御活躍を祈念いたしまして、受賞者を代表いたしましての謝辞とさせていただきます。

本日は誠にありがとうございました。

司会 ありがとうございました。

7名の皆様、誠におめでとうございます。会場の皆様、今一度、盛大な拍手をお送りくださいませ。それでは、受賞者の皆様は、お席にお戻りいただきます。

5 来賓祝辞

司会 さて、本日は、公務御多忙のところ、多数の御来賓の方々の御出席を賜っており

ます。

ここで、御来賓の方々から、御祝辞を頂戴いたしたいと存じます。

・総務大臣 竹中 平蔵様

(代理：総務省消防庁国民保護・防災部参事官 上関 克也様)

司会 まず始めに、総務大臣 竹中平蔵様代理、総務省消防庁国民保護・防災部参事官 上関克也様、よろしくお願いいたします。

上関総務省消防庁参事官 ただいま御紹介いただきました、総務省消防庁参事官の上関でございます。

祝辞、本日ここに、「高松市合併記念式典」が挙行されるに当たり、一言お祝いの言葉を申し上げます。

まず始めに、高松市、塩江町、牟礼町、庵治町、香川町、香南町、国分寺町が、平成の合併においては、2回の合併を通じて、「新・高松市」となられたことに対しまして、心よりお慶び申し上げます。

また、将来の発展を願い、幾多の困難を乗り越え合併を実現された7団体の首長や議会議員の皆様の御尽力を始め、住民の皆様の御理解と御協力に対して、深く敬意を表す次第であります。



先ほど、7団体の合併に尽くされた御功勞により、表彰をさせていただいた皆様は、地域がより一層発展し、住民がさらに暮らしやすくなるために、自らの地位を顧みることなく、あえて将来を見越して合併という決断をされた方々であると存じます。その御決意・御決断に心からの敬意を表すものであります。

「新・高松市」は、高次都市機能と多様な産業が集積し、広域交通網が発達した環瀬戸内海圏における交通・物流の拠点であるとともに、瀬戸内海や讃岐山脈などの豊かな自然環境に恵まれ、着実な発展を遂げてきた地域であると承知しております。7団体は、地理的・歴史的なつながりに加えて、近年の交通網の発達により、経済、文化、生活などの面で強い結びつきを有するに至ったと伺っております。行政面においては、環境衛生等の業務で広域的な協力関係を構築され、一体的なまちづくりに取り組んでこられました。このように強い結びつきを有する7団体が合併により「新・高松市」として、まちづくりの第一歩を踏み出されたことは誠に喜ばしい限りであります。

さて、政府では「地方にできることは地方に」との考え方にに基づき、地方分権を推進しております。地方の自由と責任のもと、個性的で活力ある地域の実現に向けて、住民に最も身近な総合的な基礎自治体である市町村には、その行財政基盤を強化し、これまで以上に自立性の高い行政主体となることが求められています。

このような中、7団体におかれては、時代の流れを真摯に受け止められ、新しい自治体

として共に歩むという道を決断されました。もとより、合併は手段であって目的ではありません。この合併を契機として行財政基盤を強化され、市民の皆様を始め、市議会、市当局が一丸となって、新しいまちづくりに向けて邁進され、香川県の県都としてはもとより、環瀬戸内海圏の中核都市として、さらに飛躍発展されることを期待しております。

総務省といたしましても、「新・高松市」が地域経営の視点をもって、新しいまちづくりに取り組んでいただけるよう、しっかり応援させていただく所存であります。

結びに当たり、今回の合併の実現のため御尽力いただいた関係者の皆様に改めて深く感謝申し上げるとともに、「新・高松市」の一層の御発展と、市民の皆様の御繁栄、御健勝を祈念いたしまして、私のお祝いの言葉といたします。

平成18年2月15日 総務大臣 竹中平蔵 代読

どうもおめでとうございました。

司会 ありがとうございます。

・香川県知事 真鍋 武紀様

司会 続きまして、香川県知事 真鍋武紀様、よろしく願いいたします。

真鍋香川県知事 祝辞、本日、高松市合併記念式典が盛大に開催されますことをお慶びいたします。大変おめでとうございます。

先ほど、合併という大事業を成し遂げられた御功労により、総務大臣表彰をお受けになられた1市6町の市町長の皆様、誠におめでとうございます。今後ますますの御活躍を期待いたしております。

高松市と塩江町、牟礼町、庵治町、香川町、香南町、国分寺町の6町の合併は、地域の将来を見据え幾多の困難を乗り越えてこられた多くの関係者のたゆみない御努力が大きな実を結んだものであり、ここに深く敬意を表します。

新しい高松市は、人口約42万人を擁し、瀬戸内海から讃岐山脈に至る広大な地域となり、高松市の都市機能に各町の自然や歴史、文化、産業などの特色が加わり、豊かで個性のある都市となります。

本格的な地方分権時代を迎え、自分たちの能力と責任で持続して発展できる魅力ある地域づくりを進めていかなければならない重要な時期にあります。

合併は、豊かで住みよいまちづくりへのスタートであります。どうか行政・議会・市民の皆様が一致協力してそれぞれの地域の役割と機能を分担しながら、特性を最大限に生かし「海・街・山と 人が融け合う 元気なまち」の建設を目指して、合併して良かったと実感できるまちづくりに取り組まれるよう願っております。

そして、新しい高松市が、魅力あふれる県都として、また道州制を展望し、四国や環瀬戸内交流圏の中核拠点都市として大きく飛躍されることを期待しております。



県としても、新しいまちづくりが円滑に進められますよう、皆様方と連携を一層緊密にし、全力を挙げて支援してまいります。

本日の記念すべき式典に当たり、「新・高松市」の御発展と御臨席の皆様方の御健勝、御活躍を祈念してお祝いの言葉といたします。

平成18年2月15日 香川県知事 真鍋武紀

本日は誠におめでとうございます。

司会 ありがとうございます。

・香川県議会議長 塚本 修様

(代理：香川県議会副議長 松本 康範様)

司会 続きまして、香川県議会議長 塚本 修様から御祝辞を賜りたいと存じますが、本日は、代理として、香川県議会副議長 松本康範様に御出席いただいております。

松本副議長様、よろしくお願ひいたします。

松本香川県議会副議長 2月も半ばに入り、ほのかな梅の香りに、春の訪れが感じられる本日、高松市合併記念式典がこのように盛大に挙行されるに当たり、香川県議会を代表いたしましてお祝いの言葉を申し上げさせていただきます。

新高松市の誕生、誠におめでとうございます。ここまで至るまでには多くの苦難もあり、地域住民の信頼、また、尊重の精神を堅持しながら、様々なハードルを乗り越え、新高松市誕生にたどり着かれた関係者の皆様に関しまして、並々ならぬ御熱意と御努力に対し、衷心より敬意を表するものでございます。

環瀬戸内海圏の中核・中核拠点都市として、「海・街・山と 人が融け合う 元気なまち・高松」を目指して、大きな一歩を踏み歩まれたことは、誠に意義深いものがあります。



関係者の皆様方におかれましては、地方の自由度が拡大し、地方自治体の手腕が問われております折、理想とする地域像の実現に一層の御尽力を賜りますよう心からお願い申し上げます。

終わりに当たり、人口42万を擁する新高松市の飛躍・発展と御参列の皆様方の御健勝、御多幸を心から祈念申し上げます。お祝いの言葉といたします。

平成18年2月15日 香川県議会副議長 松本康範

誠にありがとうございました。

司会 ありがとうございます。

本日の合併記念式典には、多数の御来賓の方々に御臨席を賜っております。

ここで、本日御出席をいただいております、来賓の方々を御紹介させていただきます。

まず、国会議員の方々でございますが、現在、国会開会中でございます。今日は、代理の方に御出席をいただいております。

衆議院議員 平井卓也様代理 佐々弘之様、衆議院議員 木村義雄様代理 松本公継様、衆議院議員 大野功統様代理 大西啓介様、衆議院議員 小川淳也様代理 青木武史様、参議院議員 真鍋賢二様代理 真鍋 健様、参議院議員 山内俊夫様代理 山内賢明様。

続きまして、県議会議員の皆様を御紹介させていただきます。

香川県議会議員 大西邦美様、香川県議会議員 綾田福雄様、香川県議会議員 村上 豊様、香川県議会議員 平木 享様、香川県議会議員 渡辺智子様、香川県議会議員 小河雄磨様。

続きまして、高松市の友好都市である、中国南昌市人民政府外事弁公室主任 張 知明様。なお、張 知明様におかれましては、長年にわたり、高松市と南昌市、両市の友好交流に果たされた功績により、本日、高松市市政功労者表彰を受賞されております。おめでとうございます。

今日は、この他、国の各省庁、県内の自治体などから、多数の来賓の方々に御出席を賜っておりますが、時間の関係上、すべての方のお名前を御紹介することができません。誠に失礼とは存じますが、御紹介を省略させていただきます。

今日は、お忙しい中、御臨席を賜りまして、誠にありがとうございます。

続きまして、本日の式典の開催に際しまして、多数の祝電やお祝いのメッセージを頂戴しております。ここで、御披露させていただきます。

高松市合併記念式典が盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。新しい高松市の今後ますますの御発展と御参会の皆様のお多幸を祈念いたします。衆議院議員 平井卓也様でございます。

これより先はお名前だけの御紹介とさせていただきます。

衆議院議員 木村義雄様、衆議院議員 大野功統様、衆議院議員 小川淳也様、参議院議員 真鍋賢二様、参議院議員 山内俊夫様。

まだまだ多数の祝電、メッセージを頂戴しておりますが、時間の関係上、すべての方のお名前を御紹介することができません。どうか、御了承くださいませ。

以上で、祝電の披露を終わらせていただきます。

6 新・高松市へのメッセージ

司会 それでは、次に、「新・高松市へのメッセージ」に移らせていただきます。舞台の準備が整いますまで、今しばらくお待ちください。壇上の皆様には、係の者が御案内いたしますので、会場内のお席に移動をお願いいたします。

〔市三役、来賓等、壇上から客席へ移動〕

司会 それでは、準備も整いましたようですので、新・高松市へのメッセージをお願いいたします。

メッセージを披露していただくのは、新たに高松市となった地域のすべての小学校14校と、従来の高松市の41小学校のうち、合併した町に隣接している地域の小学校3校の、合計17小学校の34名の児童の皆様でございます。

それでは「新・高松市へのメッセージ」、よろしく願いいたします。

・高松市立上西小学校4年生 藤川 瑞穂さん、藤本 大輝さん

司会 まず始めに、高松市立上西小学校4年生 藤川瑞穂さん、藤本大輝さんです。



藤川 わたしたちの塩江町上西は、自然がとても豊かです。

藤本 山

藤川 夏は緑、秋は赤や黄色に変わり、山の中で深呼吸をすると気分がとても「ほっ」としてきます。

藤本 生き物

藤川 上西にしかない珍しい鳥や変わった色のちょう、かえるは12種類もいます。時にはいのししとあってしまい

ます。

藤本 耳を澄ませていろいろな鳥のさえずりを聞くと心の中が「ほっ」とします。

藤川 新しく高松市になって、わたしたちの塩江町上西にもたくさんの方が来て、

藤本 自然にふれあい、みんなに「ほっ」とした気分になってほしいと思います。

司会 どうもありがとうございました。いのししも高松市の仲間入りのようですね。

・高松市立牟礼小学校6年生 堀井 彩加さん、松原 啓太さん

司会 続きまして、高松市立牟礼小学校6年生 堀井彩加さん、松原啓太さんです。

松原 牟礼町が、新しく高松市に仲間入りできて、うれしいです。

堀井 わたしたちは、5年生の時の総合的な学習の時間にボランティア活動に取り組み、福祉に関する施設や設備の充実だけではなく、周囲の人の優しい心が大切だということ学びました。

松原 これから、豊かな心、優しい心をもって新しい高松市をみんなと作っていききたいなあと思っています。



司会 どうもありがとうございました。優しい心の輪が広がりそうですね。

・高松市立庵治小学校6年生 坂下 裕紀さん，清水 純さん

司会 続きまして，高松市立庵治小学校6年生 坂下裕紀さん，清水 純さんです。

清水 庵治町は，映画のロケ地になったほど，海や山の自然の美しい町です。

山では庵治石という有名な石がとれます。庭や公園のモニュメントなどの加工技術は日本一です。

坂下 海ではおいしい魚がとれます。たこやえび，これからはいかなご漁がさかんです。

毎週日曜日に行われている「生き生き日曜市」では，庵治漁協の方たちが，とれたての魚や天ぷらなどを販売し，他の町からもたくさんの方が来て，にぎわいます。

清水 わたしたちはこれからも庵治町のことを，高松市の人たちにどんどん伝えていきたいと思います。



司会 どうもありがとうございました。高松市にまた自慢の場所が増えました。

・高松市立大野小学校6年生 飯間 早希さん，斉藤 恭宏さん

司会 高松市立大野小学校6年生 飯間早希さん，斉藤恭宏さんです。



飯間 わたしたちの大野小学校では，アルミ缶や牛乳パックを集め，それをお金に換えて，そのお金で車椅子を買って，お年寄りや体の不自由な人に使ってもらうという活動をしています。高松市もリサイクルに取り組み，ごみの少ない，きれいな高松市になってほしいです。

斉藤 また，僕たちの小学校では，学校目標の一つに「あいさつができる子」というのがあります。あいさつは，「心と心のかけ橋」といわれるように，児童同士や地域の人とのコミュニケーションをはかるうえで，大変重要だと思います。

大野小学校を発信地として，みんなが，あいさつをし合うことができる高松市になればいいと考えています。

司会 ありがとうございました。

・高松市立香南小学校5年生 古内 朗人さん，古内 彩さん

司会 続きまして，高松市立香南小学校5年生 古内朗人さん，古内 彩さんです。

古内（朗） 香南町は「人権の町」として，たくさんの取り組みを通して，子どもから大人までお互いを思いやる気持ちを大切にしてきました。

高松市になった今も、この思いを持ち続けるとともに、人に優しい香南町から人に優しい新高松市へとさらに人権の輪が広がっていけばいいなと思っています。

古内（彩） また、香南町は幼稚園・保育所・小学校・中学校それぞれ一校しかありません。

高松市に合併しても、今までと同じように、力を合わせて、一層香南町をもり立てていくとともに、高松市の他の学校ともいろいろな交流をしていきたいです。



司会 どうもありがとうございました。

・高松市立国分寺北部小学校6年生 猪熊 智紀さん、原田 真実さん

司会 続きまして、高松市立国分寺北部小学校6年生 猪熊智紀さん、原田真実さんです。



原田 わたしたち

猪熊 僕たちの町には、「国分寺」を始め様々な史跡があり、また、国分寺祭りなど楽しい行事がたくさんあります。こんな国分寺の良いところを、新しく仲間になった方々にアピールしていきたいと思います。

原田 また、他の地域の良いところも、どんどん発見していきたいです。みんながふれ合うことで、明るく住みよい新高松市になることを願っています。

司会 どうもありがとうございました。

・高松市立古高松小学校5年生 尾崎 直人さん、徳住 祐子さん

司会 続きまして、高松市立古高松小学校5年生 尾崎直人さん、徳住祐子さんです。

徳住 牟礼町との合併

尾崎・徳住 おめでとうございます。

徳住 私の祖父母は牟礼町に住んでいるので、同じ市になりうれしいです。

尾崎 僕も高松市が広がってうれしいです。それは、僕の家は牟礼町との境目にあって、よく牟礼図書館を利用します。これからは、いろんな図書館で返却ができるようになったので、とてもよかったと思います。



徳住 みんなで力を合わせ、もっとよりよい高松市にしていきたいです。

司会 ありがとうございます。ますます便利になりそうですね。

- ・高松市立塩江小学校5年生 赤松 亜朱夏さん，松岡 黎さん

司会 続きまして，高松市立塩江小学校5年生 赤松亜朱夏さん，松岡 黎さんです。



松岡 僕たちの町には、「ホテルと文化の里」があり，塩江温知会の人々が中心になり，昔のような蛸がたくさんとびかう美しい町にしようと活動しています。

赤松 また，樺川の人々は，伝統ある「たたら踊り」を大切に守り受け継いでいます。

新高松市も，豊かな自然がいっぱいの，蛸のように光輝く町，

松岡 そして，伝統を守り，後世に受け継いでいく町であってほしいと思います。

司会 ありがとうございます。

- ・高松市立牟礼北小学校6年生 西尾 健さん，野間 美咲さん

司会 続きまして，高松市立牟礼北小学校6年生 西尾 健さん，野間美咲さんです。

西尾 「地域の特徴を生かしたまちづくりを目指す高松市」それが，私たちの理想です。

牟礼町は，石の町として全国的に有名であり，源平屋島合戦にまつわる数多くの史跡も残っています。

野間 わたしたちは，総合的な学習の時間に「牟礼町再発見～ボランティア活動を通して～」というテーマで学習し，八栗寺に来たお遍路さんにパンフレットを渡したり，お茶やあめのお接待をしたりしました。その時のお遍路さんの笑顔が忘れられません。

西尾 このような経験を生かして，高松市のいいところを多くの人に伝えていきたいと思っています。



司会 どうもありがとうございました。

- ・高松市立庵治第二小学校5年生 丹生 陽七海さん，吉田 昂生さん

司会 続きまして，高松市立庵治第二小学校5年生 丹生陽七海さん，吉田昂生さんです。

吉田 僕たちの学校は，高松棧橋から船で20分の大島にあります。僕は，大島が船だけでなく，いろいろな交通手段でサンポートとつながったらいいいと思います。



丹生 わたしは、橋ができて自転車でサンポートに来る夢をみます。青松園の入所者の方も今より自由にいろいろなところに行けるようになるのになあと思います。

司会 どうもありがとうございます。とっても素敵な夢に、叶うといいですね。

・高松市立浅野小学校6年生 武田 直子さん，藤澤 匠さん

司会 続きまして，高松市立浅野小学校6年生 武田直子さん，藤澤 匠さんです。



藤澤 わたしたち浅野小学校のある香川町浅野は，北には平池があり，南に実相寺山があります。緑いっぱいの地区です。

秋には全国的に有名なひょうげまつりが行われます。

武田 昔，水不足に悩まされた村人のために矢延平六さんがため池を作り，人々を助けました。その功績をたたえて行うお祭りで，収穫した野菜で変装し，町中を練り歩きます。

ます。

たいへんユニークなお祭りなのでぜひ見に来てください。

武田・藤澤 どんどん香川町へも遊びに来て，仲よくなりましょう。

司会 どうもありがとうございます。是非，ひょうげまつり，遊びにお出でてください。

・高松市立国分寺南部小学校6年生 野村 聡美さん，割石 大介さん

司会 続きまして，高松市立国分寺南部小学校6年生 野村聡美さん，割石大介さんです。

野村 国分寺町は，聖武天皇の命令によって建てられた国分寺のある町です。石が鼻古墳や六つ目山古墳などの古い歴史と，季節ごとに開かれる祭りに見られる新しい文化が育ってきている町です。わたしは，こんな国分寺町が大好きです。

割石 僕は，国分寺町の「国分寺太鼓」のグループに入っ
て活動をしています。皆さんにも，ぜひ聞いてもらって，国分寺町のことを知ってもらいたいです。そして，太鼓の響きにのせて，この新高松市を発展させていきたいと思います。



司会 どうもありがとうございました。新高松市，自慢の場所がどんどん増えていますね。

・高松市立一宮小学校6年生 川井 将太さん，平山 晶乃さん

司会 続きまして，高松市立一宮小学校6年生 川井将太さん，平山晶乃さんです。

川井 僕の住んでいる一宮の町から南を見ると，讃岐山脈が見えます。高松空港やさぬきこどもの国のあたりも高松市になりました。街だけでなく，自然いっぱいの高松市になったので，うれしく思いました。

平山 大きく，そして新しく生まれかわった高松市。そんな高松市をわたしたちの手でもっと輝かせていきたいと思えます。



司会 どうもありがとうございました。輝く新高松市を創ってくださること，期待しています。

・高松市立安原小学校5年生 大久保 拓人さん，福家 菜月さん

司会 続きまして，高松市立安原小学校5年生 大久保拓人さん，福家菜月さんです。

大久保 わたしたちの住む塩江地区は，自然の豊かなやすらぎのまちです。

福家 訪れたたくさんの方が，心を潤してもらえるような，温かなまちづくりが，これまで以上に期待されています。

大久保 いま，7つの町がひとつになり，力強く歩む新・高松市は，夢輝く素敵な未来を描いていくに違いありません。

福家 わたしたちは

大久保 その歩みの中で

福家 塩江地区のよさが

大久保 さらに認められるようなまちづくりが進むことを

大久保・福家 望んでいます。



司会 どうもありがとうございました。自分たちの町を愛する気持ちが溢れていました。

・高松市立牟礼南小学校5年生 安藤 実穂さん，田村 大樹さん



司会 続きまして，高松市立牟礼南小学校5年生 安藤実穂さん，田村大樹さんです。

田村 牟礼町は，山と海に囲まれた自然あふれる町です。農業，漁業，石材業が盛んで，特に，冬場はかき焼きでにぎわいます。石材業は，庵治石の産地として古くから知られ，世界一高価な石として有名です。

安藤 最近は、NHKのドラマ「義経」が放送され、多くの人に牟礼町の歴史を知ってもらうことができました。

この牟礼町の良いところを生かして、住みやすく、安心で人に優しい高松市になるように、みんなで手を取り合い努力したいです。

司会 どうもありがとうございました。

・高松市立川東小学校6年生 岡 雅広さん、武田 桃子さん

司会 続きまして、高松市立川東小学校6年生 岡 雅広さん、武田桃子さんです。

武田 1月に、わたしたちの香川町は、高松市になりました。

これからは、いろいろな地域の友達と交流を深められるような、楽しいイベントをたくさん開催してほしいです。

岡 そして、地域に住んでいる人たちの意見を十分聞いて、みんなが、笑顔で暮らせるような、町にしてほしいです。

「笑顔あふれる、楽しい町」を実現してほしいと思います。



司会 笑顔の輪が広がりそうですね。どうもありがとうございました。

・高松市立鬼無小学校5年生 滝頭 咲さん、檀原 将彰さん

司会 続きまして、高松市立鬼無小学校5年生 滝頭 咲さん、檀原将彰さんです。



檀原 僕は、盆栽で有名な鬼無町に住んでいます。学校でも5・6年生が一人一人黒松の盆栽を育てています。鬼無町の隣の国分寺町も盆栽で有名な町だということを知りました。国分寺町ではどんな盆栽が多くつくられているのか他の町のこともぜひ知りたいと思っています。

滝頭 これまで、別の町だった6つの町がひとつの市になり、全国に誇れる有名なものがたくさん増えたことはとてもうれしいことです。

これまで以上に多くの人々が力を一つにしてすばらしい高松市になってほしいと思います。

司会 ありがとうございました。

児童の皆さんの、それぞれの思いや決意が、会場の皆様、そして市民の皆様に、しっかりと伝わったものと思います。

それでは、児童の皆さん、ステージ前方へお進みください。

ただ今から、34名が、全員で力をあわせ、会場の皆様に、メッセージを送ります。
では、皆さん準備をしてください。

〔高松市役所吹奏楽団 ファンファーレ〕

司会 それでは、どうぞ。

〔タペストリー披露〕



司会 児童34名からのメッセージでございます。どうぞ、皆様、今一度、児童の皆さんに、大きな温かい拍手をお送りくださいませ。
ありがとうございました。

7 万歳三唱（高松市議会副議長 住谷 幸伸）

司会 さて、この式典も終わりに近づいてまいりました。

それでは、ここで、新・高松市の限りない発展を祈念し、高松市議会副議長 住谷幸伸の発声により、皆様の万歳三唱で締めくくりたいと思います。

住谷副議長、どうぞお願いをいたします。

恐れ入りますが、会場内の皆様、その場で御起立をお願いいたします。

住谷高松市議会副議長 それでは、万歳三唱をしたいと思
いますので、御唱和をよろしくお願いいたします。

新・高松市の発展と、そして御参列の皆様方の御健勝、御
多幸を、祈念いたしまして、万歳を三唱いたします。

新・高松市、万歳、万歳、万歳

ありがとうございました。



司会 ありがとうございます。皆様，どうぞ御着席くださいませ。

8 閉式（閉式の辞 高松市収入役 氏部 隆）



司会 それでは，ここで，高松市収入役 氏部 隆より，閉式の辞を申し上げます。

氏部高松市収入役 以上をもちまして，高松市合併記念式典を閉式とさせていただきます。本日は，長時間にわたり，誠にありがとうございました。

司会 以上で，高松市合併記念式典を終わらせていただきます。皆様，本日は，御出席いただきまして，誠にありがとうございました。お帰りの際は，お忘れ物のなきように，お気をつけくださいませ。

本日はありがとうございました。

・エンディング演奏

〔高松市役所吹奏楽団 「瀬戸の花嫁」(演奏時間 約5分)〕

(閉会 15:30)